

新年あけまして
おめでとう
ございます

豊中市議会議員

無所属・市民派

かんばらこういちろう 神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～



若い力で新しい政治を実現します！

◆12月議会の個人質問報告◆

①豊中版事業仕分けの実施について

Q. 事業仕分けを行うことは、市民の方々に、市の事業について、税金の使われ方についてなど、関心を持って頂くきっかけや、庁内の行財政改革では、きりこめない事業の見直しを図れるなど、様々なメリットがあると思うが、行ってみてはどうか？

A. 市では、これまでの行財政改革の実施計画や事務事業評価を通じ、可能な限り事業の見直しに努めてきたため、事業仕分けをしても、一気に見直しが進むといった状況ではないと認識している。市としては、豊中市の仕様による事業・業務の棚卸しを行っていきたいと考えている。

②任期付短時間勤務職員の再任用について

Q. 様々な業種で任期付短時間勤務職員を雇用しており、今年度末で任期満了となる方が多数おられます。任期付きで雇用され任期満了となる方々を来年度以降も継続して雇用する場合、法律上、問題はないのか？

A. 任期満了後の再任用は、法令上の制約はなく、任期が満了する職員をあらためて試験による能力の実証を行えば可能。記述式の専門試験、個人面接、勤務実績評価、健康診断を実施し、受験対象者221名、内合格者188名。不合格者数の補充は、公募の採用試験を1月に実施予定。

③プラスチックごみの処理について

Q. 豊中市は、プラスチックを不燃ごみとして処理する政策をとってきましたが、市民が不燃ごみとして分別排出したプラスチックは、ごみ処理施設で、その約7割が焼却されています。どのような見解をお持ちなのか？

A. プラスチック類の処理は、これまで経年変化するごみ質・ごみ量に対応した処理能力の改善に取り組み、環境保全と適正な中間処理が行われている。

④健康寿命を延ばすことについて

Q. 長年、豊中市は健康寿命の延伸に力を入れてきましたが、最近の豊中市の健康寿命及び経年変化は？

A. 現時点で統一した基準はなく健康寿命は算出していません。
(※)健康寿命とは、平均寿命とは異なり、生活の質を含め、心身ともに健康で自立して暮らす事が出来る期間。



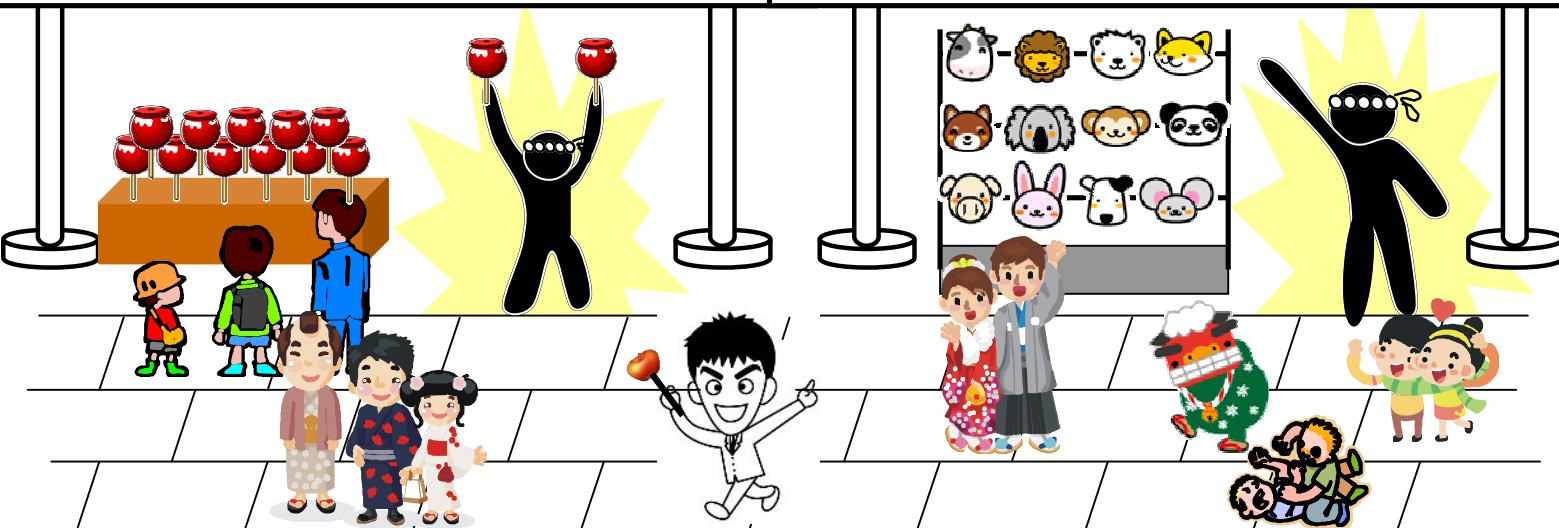
◆ 個人質問の詳細と神原の見解

① 豊中版事業仕分けの実施について

これまで、行財政改革に積極的に取り組んできたことは、理解していますし、今後もより一層続けて頂きたいです。しかし、来年度以降、毎年10億円以上もの収支不足の見込みとなっています。行財政改革だけでは、対応できないのではないかと。庁内で行っている行財政改革と、豊中版事業仕分けを並行して行うことで、より一層、行財政改革が進むのではないかと私は思います。事業仕分けを行うことで、市民の方々に、市の事業、税金の使われ方について、豊中市政に対して関心を持って頂くことは、大きなメリットではないかと思えます。是非、豊中版事業仕分けを実施して欲しいです。

② 任期付短時間勤務職員の再度の任用について

任期満了となる方々を再度任用するため、試験を実施されたことについて異議はありません。人事の透明性・公平性・公正性を守り市民に不信感・疑念を抱かせることは避けて頂きたいと思えます。しかし、任期を付け職員を雇用するのに、従事する仕事は、その期間内に終了しないという矛盾は解消・改善する必要があると思えます。雇用や再度任用について、条例等で明確に規定されていないのは、当事者や関係者の混乱や不満を招いていると考えられます。任期付短時間勤務職員を雇用するなら、任期付短時間勤務職員の再度の任用について、条例等で明確に規定するべきと考えます。



③ プラスチックごみの処理について

環境負荷を軽減するためには、市民のより一層の分別協力が必要ですが、市民が分別に協力しても、適切な処理(リサイクル処理)がされなければ、多額の税金や、分別手間が無駄になってしまいます。プラスチックごみは不燃処理すると、焼却処理するより非常にコスト高ですが、高コストに見合った環境負荷の軽減がされるなら、市民も納得するはずですが、コストや手間のわりに、リサイクルや環境負荷の軽減が図れていないのなら、市民の理解や協力が得られるはずがありません。市民の分別協力率やリサイクル率の向上のために、プラスチックの確実なリサイクル方法・手段の確立とリサイクルの現状を市民に対して、わかりやすくお知らせすることが必要だと思えます。

④ 健康寿命を延ばすことについて

健康寿命を算出し、経年変化を追うことで、健康寿命の延伸・短縮させている要因が明らかになったり、これまで、健康寿命を延ばすために行ってきた取り組みや事業の効果が明確になるのではないのでしょうか。また、数値で示すことで、健康寿命の延伸について、市民も行政も明確な目標を立てることが可能になるなどの効果も考えられます。是非、健康寿命の算出を行い、経年変化をデータ化して欲しいです。

市民・職員の方からの
ご意見・ご感想を
是非、お聞かせ下さい。

神原 宏一郎の活動報告 2009年10月1日～12月31日 (抜粋) ※印は公務

日々の活動についての詳細は神原 宏一郎ホームページの日記をご覧ください！
<http://www.toct.zaq.ne.jp/positive-square/diary.html>

2009年10月

- 1日 「戦没者並びに空爆犠牲者追悼式」 ※
- 3日 「アフガニスタン・混乱の中くらす人々」学習会
- 4日 北摂アクションネット
- 7日 車いす講習会
第11中学校体育大会
- 10日 くまのだ保育園運動会
- 11日 上野市民体育祭
- 13日 文教常任委員会 ※
- 14日 近畿市民派議員学習会
- 15日 建設水道常任委員会傍聴 ※
- 16日 「第2回コラボまつり」
- 17日 うへの歩こう会
- 18日 「豊中市民山野草展」「いきいき長寿フェア」
「(仮称)スーパー万代豊中本町店建設工事」住民説明会
- 19日 環境福祉常任委員会傍聴 ※
- 20日 総務常任委員会傍聴 ※
豊中市老人文化祭
- 24日 第10回市政報告会・くらしかん祭り・国際交流市民まつり
「とよなかの子どもの学びを高める教育～つなごう学校・家庭・地域～」
- 25日 熊野田文化祭・上野文化祭
クリーンランドフェスティバル
文化講演会「子どもの権利条約～過去・現在・未来～」
- 26日 ごみ問題学習会
- 28日 豊中市次世代育成推進協議会傍聴
- 29日 空港問題調査特別委員会視察 ※
- 30日 空港問題調査特別委員会視察 ※
- 31日 豊中みどりの交流会2009
環境落語とシンポジウム



2009年11月

- 1日 豊中美術展・「さんさんGO!GO!まつり2009」
- 2日 豊中市議会議員研修会 ※
- 3日 「教育表彰式」「青少年指導者表彰式」 ※
「豊中ボランティアフェスティバル & ヒューマンバザー」
- 5日 文教常任委員会視察 ※
- 6日 文教常任委員会視察 ※
- 7日 豊中市教育美術展・豊中市文化芸術祭
- 8日 第2回市民力フェスタ・スーパー万代近隣住民懇談会
- 9日 「公開保育・公開研究協議会」(豊中市立ゆたか幼稚園)
- 10日 「人権教育を進める市民の集い」
- 11日 北摂アクションネット・北摂市民ネットワーク



- 13日 行財政改革・地方分権調査特別委員会傍聴 ※
- 14日 教育ボランティア「けやきの会」講演会
- 15日 「克明分館まつり&消防フェア」
グローバルとよなか環境学習会
- 17日 豊中市私立幼稚園連合会陳情 ※
第25回青少年健全育成市民のつどい
- 18日 ごみ問題学習会
- 19日 「放課後子どもクラブってどんなところ」
「世界人権宣言パネル展」
- 20日 第49回大阪府市議会議員研修会 ※
- 21日 農業祭・「原田城跡・旧羽室家住宅宅オープンイベント」
- 22日 前向きひろばイベント「秋の散歩 in 奈良」
- 24日 空港問題調査特別委員会 ※
関西若手議員の会(政策部会勉強会)
- 25日 「シングル作品展」
「武士道に学ぶ覚悟の人生」林英臣氏講演
- 26日 豊中私立幼稚園連合会幼稚園見学・懇談会 ※
「豊中に公的子どもオンブズパーソンをつくる会」
- 28日 「とよなか産業フェア」・「岡町コミュニティカフェ kitto」
「第3回千里文化センターフォーラム」
- 29日 スーパー万代近隣住民説明会
- 30日 12月定例会 本会議 ※



2009年12月

- 1日 豊中市伊丹市クワンゾンド見学
- 3日 建設水道常任委員会傍聴 ※
生活情報ひろば事業
- 4日 文教常任委員会 ※
- 5日 「箕面市民人権フォーラム24th～答えはいつも自分の中にある」
- 6日 うへの歩こう会・議員インターン交流会
- 7日 環境福祉常任委員会傍聴 ※
- 8日 「豊中市障害者啓発キャンペーン」・堤未果さん講演会
- 9日 総務常任委員会傍聴 ※
- 10日 大阪法務局 役職加算分供託
- 11日 「命を救うはがきを書こう」
梅花中学校・高等学校コース部クリスマスコンサート
- 12日 「とよなか市民環境展2009～25%未来を変える一歩に～」
「みんなでつくる!市民文化祭」・『とよなか「夢」フェスタ』
- 15日 とよなかまちづくりフォーラム
- 18日 12月定例会 本会議 ※
豊中えびす祭「ニコニコ懇親会」
- 19日 ふれあいサロン
- 20日 教育ボランティア「けやきの会」
- 21日 12月定例会 本会議 ※
- 22日 12月定例会 本会議(神原宏一郎 個人質問) ※
- 24日 ごみ問題学習会
- 27日 前向きひろば0G・0B インターン交流会



1期目最終年に向けて...

2010年の抱負

昨年もつながり通信を毎月作成し、駅頭で配布し、ホームページで活動日記や収支報告、議会報告を行い『情報公開』の徹底を図ってきました。これまでも取り組んできた『議会改革』はあまり進展がありませんが、何事も継続することが肝心だと思っています。なかなか容易ではないですが、時代に合わない慣習や市民感覚では理解しにくい議会規則、制度は着実に変えていきたいと思っています。さらに、今年はより積極的に意見書の提出や議案の提案、次年度予算に対する予算要望書の作成・提出を行いたいと考えています。

まだまだ至らない点、ご迷惑やご心配をかけることが多々あるかと思いますが、失敗を恐れず、『初心忘るべからず』で、何事にも意欲的に取り組んでいきたいと考えています。

今後の活動に活かすためにも、ご意見、ご提案、ご批判も含めてお寄せ頂ければ幸いです！！

◆続・役職加算はおかしくない！？◆

「役職加算」とは、一定以上の役職者に期末・勤勉手当を上積みする制度で、「現在の社会情勢や豊中市の財政状況を考えれば、凍結・廃止すべき制度」と訴えてきました。役職加算を凍結すると、約5億2千万円の歳出削減が見込まれ、市議会議員の役職加算分だけでも年間約2200万円にもなります。残念ながら、昨年11月末に開かれた市議会の議会改革検討委員会では、「役職加算については現状維持」と決定！！その結果、冬季ボーナスでも役職加算分(ボーナスの20%:29万5800円)が上乘せ支給されました。

市民に説明できない報酬は受け取れないとの思いで、豊中市に返納しようと考えましたが、公職選挙法に抵触する恐れがあったため、役職加算分(29万5800円)は大阪法務局に供託しました。

この問題を解決するには、条例を改正し、役職加算を凍結・廃止するしかありません！！
今後も、役職加算の凍結・廃止を求めていきます！！



インフォメーション

完全公開！！
神原のお金の使いみち

注目！！

第11回市政報告会

日 時：1月23日(土) 午前10時～12時
場 所：堀田会館2階第一料理教室
(阪急バス豊中高校前から徒歩5分)
参加費：無料(事前申し込みは要りません)
主 催：前向きひろば
連 絡：06-6854-5664

「つながり通信」のポスティングや、
周りの方に配って下さる方
ご連絡ください！！



収支報告

2009年10月～12月分

収入	
議員報酬	¥2,040,000
期末手当(注1)	¥1,774,800
合計	¥3,814,800
支出	
議員共済掛金	¥430,650
所得税	¥422,565
議員団費	¥10,200
事務所へ	¥900,000
供託金	¥261,800
生活費	¥2,051,385
合計	¥3,814,800

(注1) ¥680,000×1.2×2.175
(注2) カンパ
(注3) イベント参加費

冬季期末手当(ボーナス)について

共済掛金・所得税を控除して支給された金額は、
1,346,235円でした。

住民税、国民健康保険料、国民年金、供託金(役職加算分)の支払いの一部に使わせて頂きました。

(注) 住民税(69万3300円)、国民健康保険料(59万円)、国民年金(17万2920円)、供託金(29万5800円)

神原宏一郎事務所 2009年10月～12月分

収入	
前月繰越残高	¥1,984,391
神原宏一郎議員報酬より	¥900,000
その他(注2)	¥5,000
合計(1)	¥2,889,391
支出	
家屋費(イベント会場含)	¥221,115
光熱費	¥8,761
通信費	¥22,584
印刷費	¥10,800
備品費	¥0
消耗品費	¥13,348
交通費	¥3,640
人件費	¥372,000
その他(注3)	¥55,200
合計(2)	¥707,448
次月繰越(1)-(2)	¥2,181,943

発行元 つながりひろば ～Link Square～

〒560-0021 豊中市本町3-1-20 エルビル2階
TEL&FAX:06-6854-5664

平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.tcct.zaq.ne.jp/positive-square/

「つながり日記」毎日HPで更新中！！

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。

